

劣化ウランの被害と劣化ウラン弾禁止運動

◇日時:10月23日(日)9:00~13:50

◇司会・運営担当:松尾洋一郎氏(「核戦争に反対する医師の会」常任世話人・千葉)

浅野晴義氏(「核戦争に反対する医師の会・愛知」世話人)

◇まとめ報告担当:板津慶幸氏(愛知県保険医協会理事)

◇通訳:渡邊真紀子氏(「セイブ・イラクチルドレン・名古屋」スタッフ・南山大学大学院生)

◇タイムテーブル

9:00 分科会開会

9:00 嘉指信雄氏(神戸大学教授)報告 (80分)

「抑圧された[劣化]ウラン兵器問題―“注意”に賭けられているもの―」

10:20 小野万里子氏(「セイブ・イラクチルドレン・名古屋」代表)報告(20分)

「イラク医療支援にかかわって」

10:40 休憩 (10分)

10:50 カリド・イドリッシ氏(イラク・バスラ教育病院整形外科医)報告 (25分)

「イラク:終わらない苦難の物語」

11:15 アッバース・アル・カナン氏(イラク・バスラ教育病院放射線科医)報告 (25分)

「放射線科医からみたイラクの医療事情と、劣化ウランによると思われる被害実態」

11:40 質疑および討議 (20分)

12:00 昼食 (45分)

12:45 斎藤みち子氏(愛知県保険医協会副理事長)報告 (20分)

「いま、イラクの子どもたちは(パート2)」

13:05 武田正勝氏(福岡県保険医協会会長)特別発言 (5分)

「イラクのパンフレットを活用した学習会などの経験」

13:10 質疑およびフロア発言・討議 (40分)

13:50 終了

報告者のプロフィール紹介

嘉指信雄氏

東京外国語大学国際学修士、エール大学哲学博士。広島市立大学国際学部助教授などを経て、2001年より神戸大学文学部教授。
「NO DU(劣化ウラン弾禁止)ヒロシマ・プロジェクト」代表

小野万里子氏

1954年生まれ。東北大学法学部卒業後、社会人生活を経て、1990年名古屋市で弁護士登録。主として、消費者問題、女性差別問題にかかわる。2003年2月イラク訪問の後「セイブ・イラクチルドレン・名古屋」代表となる。2004年名古屋弁護士会人権賞受賞。

カリド・アル・イドリッシ氏

1965年イラク出生。1989年バスラ医大卒業。整形外科医。ミサンゼネラル病院、アル・タハリール病院勤務を経て、現在、バスラ教育病院整形外科医局長。

アッバース・アリ・アル・カナン氏

1968年イラク出生。1992年バスラ医大卒業。内科・放射線科医師。バスラ教育病院、バスラ軍病院、バグダッド放射線教育センターなどの勤務を経て、2003年よりバスラ教育病院放射線科医師。

斎藤みち子氏

1966年名古屋大学医学部卒業。健康文化会小豆沢病院・佐々木研究所杏雲堂病院婦人科の勤務を経て、1972年から堀尾安城病院勤務、現在副院長。日本女医会愛知県支部理事、愛知県保険医協会副理事長・女性医師歯科医師の会代表、保団連女性部員